

欧州自動車産業ニュース

No. 817

2022年1月7日号

恭賀新春

本年もご懇情を賜わりますようお願い申し上げます。



独新車登録、12月は26.9%減少 21年は東西ドイツ統合後で最低水準に

ビンファスト、ドイツに欧州初の工場を計画

ダイムラーとBYD、合併会社の出資比率変更へ

伊藤忠、英廃タイヤ回収・加工大手を買収

© European Community

* PDFファイルでご覧の方は左のパレットの「しおり」を開き、見たいタイトルを選択して下さい。

■注意■

- 1.本誌の使用は、お申込み登録いただいた住所の事業所内及びE-Mailアドレスに限り、他への配布・回覧・転送を固く禁じます。
- 2.本誌のご利用によって生じたトラブル・損失・損害に関し、当社は一切の責任を負いません。

FBC Business Consulting GmbH August-Schanz-Str.8, 60433 Frankfurt/M. (Germany)
Tel : 069-5480950, Fax : 069-54809525, E-mail : fbc@fbc.de, <http://www.fbc.de>

Rechtsform: GmbH Sitz: Frankfurt am Main HRB 44664 Geschäftsführer: Susumu Fujita

総合

ドイツ乗用車新車登録、12月は26.9%減少	4
ドイツ国内生産、21年通期は12%減・輸出も10%減少	7
EU新車販売、11月は20.5%減・5カ連続で減少	7
英自動車生産、11月は28.7%減少	10

企業情報

自動車メーカー

ビンファスト、ドイツに欧州初の工場を計画	11
BAIC、19年からダイムラーの議決権を約10%保有	11
ダイムラーとBYD、合弁会社の出資比率変更へ	12
ステランティス、欧州の金融・リース事業強化に向け大手3行と交渉	12

部品メーカー

独コンチネンタル、高性能EV「ポールスター2」に新車装着タイヤ供給	13
スペインのゲスタンプ、同国規格協会からゼロ・ウェイスト証明を取得	13
伊藤忠、英廃タイヤ回収・加工大手を買収	14

クローズアップ

FestBatt	15
----------------	----

欧州自動車短信

アルストム、比亜迪汽車(BYD)	16
------------------------	----

一般・その他

欧州委、気候中立実現に向けた対策案発表・天然ガス長期契約禁止など柱	17
EU域内の旅行制限、加盟国の足並みに乱れ	18
EUの追加接種、J&J製ワクチンも使用可能に	19
ファイザーのコロナ飲み薬、EMAが緊急使用認める判断	19

テクノロジー・トレンド

伊マレリの照明部門、中国・長安汽車と共同でイノベーションセンター開設	20
仏ヴァレオ、CES2022で近距離用ライダーなど5つの新技術を公開	20

目で見える欧州自動車産業ニュース

欧州商用車販売:2021年11月	21~26
------------------------	-------

企業名索引.....14

欧州経済を伝える



FBCでは、読者の皆様と一緒に誌面作りに取組みたいと考えております。
お気づきの点や率直なご意見・ご感想など、弊社カスタマーサポートまで
ぜひお気軽にお寄せください。

< FBCカスタマーサポート >

Tel : +49-(0)69-5480950 Email: info@fbc.de

FBC Business Consulting GmbH
August-Schanz-Str.8, 60433 Frankfurt/M/Germany

<http://www.fbc.de>

総合

ドイツ乗用車新車登録、12月は26.9%減少

ドイツ連邦陸運局（KBA）は1月5日、2021年12月の国内乗用車新車登録が22万7,630台となり、前年同月に比べ26.9%減少したと発表した。2021年通期の新車登録は、前年比10.1%減の262万2,132台となり、東西ドイツ統合後で最低の水準となった。

12月の大幅な減少の背景には、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた経済支援措置として実施されていた付加価値税の減税が2020年12月末に終了したため、前年同月は、駆け込み需要により新車登録が急増していたことがある。ただ、半導体不足による新車供給の滞りが引き続き新車販売に影響しており、2015～2019年の12月の平均と比較すると約10%の減少となっている。

2021年通期の新車登録のうち、法人は全体の65.4%（前年比6.5%減）、個人は34.6%（同16.3%減）を占めた。

燃料別では、ガソリン車が前年比28.6%減の97万2,588台で、市場シェアを37.1%（前年：46.7%）に落とした。ディーゼル車は前年比36.0%減の52万4,446台で、市場シェアは20.0%（前年：28.1%）に縮小した。

ハイブリッド車は前年比43.0%増の75万4,588台（市場シェア：28.8%）、うち、プラグインハイブリッド車は前年比62.3%増の32万5,449台（市場シェア：12.4%）だった。電気自動車（BEV）も前年比83.3%増の35万5,961台（市場シェア：13.6%）と大幅に増えている。

ブランド別では、ドイツ勢は、スマート（49.7%増）とオペル（10.7%増）、ポルシェ（9.9%増）が前年を上回った。国外ブランドでは、ポルスター（153.2%増）とテスラ（137.9%増）が急伸した。

日本勢は、スズキ（22.1%増）が唯一、前年を上回った。ホンダ（32.4%減）、レクサス（11.7%減）、マツダ（14.1%減）、三菱自（17.9%減）、日産（24.5%減）、スバル（13.6%減）、トヨタ（6.8%減）は前年を下回っている。

（5～6頁の表参照）

「欧州経済ウォッチャー」は毎週月曜日発行
経済活動に大きく影響する政策動向から統計データまで、深くわかりやすく

無料トライアル受付中！

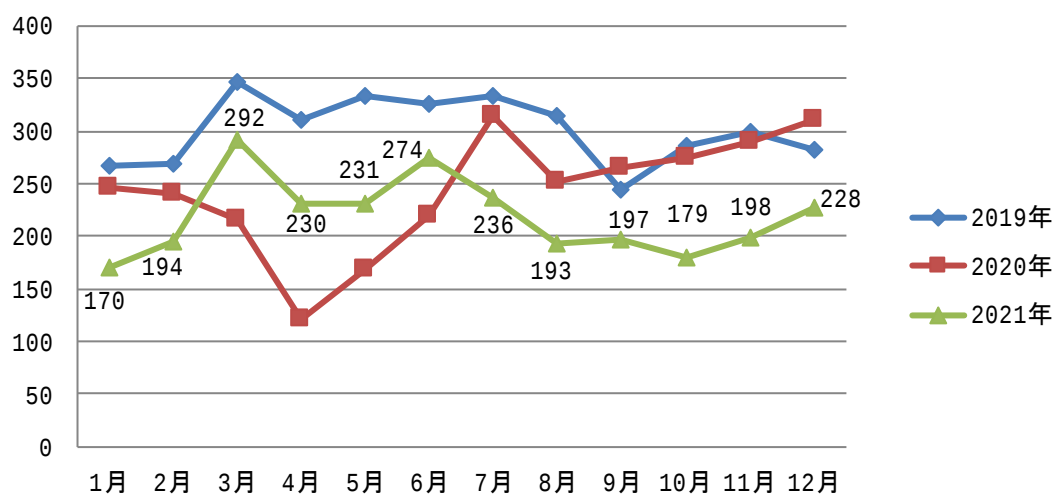
ドイツ、新車登録：2021年

	12月		1～12月	
	台数	前年同月比 伸び率(%)	台数	前年同期比 伸び率(%)
オートバイ	7,376	-46.7	200,231	-9.8
乗用車	227,630	-26.9	2,622,132	-10.1
バス	1,124	26.6	6,474	0.2
トラック	23,243	-10.6	293,359	-0.6
牽引車	8,079	24.5	90,039	13.0
その他	2,046	2.7	21,656	0.7
合計	269,498	-25.3	3,233,891	-8.7
被牽引車	18,255	-13.6	341,544	1.9

出所：連邦陸運局

ドイツ、乗用車新車登録台数

単位：1,000台



※数値は2021年の登録台数

出所：連邦陸運局

ドイツの乗用車新車登録統計 2021年						
ブランド	12月			1～12月		
	登録台数	シェア(%)	前年同月比 伸び率(%)	登録台数	シェア(%)	前年同期比 伸び率(%)
アルファ・ロメオ	184	0.1	-56.1	2,991	0.1	-7.9
アウディ	14,248	6.3	-27.8	181,877	6.9	-15.0
BMW	16,842	7.4	-36.9	222,481	8.5	-7.7
シトロエン	2,390	1.0	-47.9	42,636	1.6	-12.9
ダチア	5,556	2.4	-27.1	40,338	1.5	-20.4
DS	190	0.1	-50.9	2,069	0.1	-25.4
フィアット	5,918	2.6	-36.3	82,783	3.2	-7.1
フォード	8,949	3.9	-50.5	126,358	4.8	-35.0
ホンダ	664	0.3	-52.5	7,906	0.3	-32.4
現代自動車	8,928	3.9	-29.9	106,620	4.1	1.5
ジャガー	267	0.1	-70.4	4,267	0.2	-39.0
ジープ	1,459	0.6	-15.1	13,503	0.5	-13.9
起亜	4,863	2.1	-9.8	65,839	2.5	2.4
ランド・ローバー	819	0.4	-35.3	11,657	0.4	-10.2
レクサス	353	0.2	-19.2	3,116	0.1	-11.7
マツダ	2,277	1.0	-59.7	38,107	1.5	-14.1
メルセデス・ベンツ	21,047	9.2	-31.2	225,392	8.6	-25.7
MINI	3,978	1.7	-11.3	42,938	1.6	-2.7
三菱自動車	3,525	1.5	42.8	36,939	1.4	-17.9
日産	1,911	0.8	-50.4	26,254	1.0	-24.5
オペル	14,768	6.5	-5.1	161,852	6.2	10.7
プジョー	4,620	2.0	-12.6	52,660	2.0	-4.9
ポールスター	469	0.2	37.9	2,631	0.1	153.2
ボルシェ	3,759	1.7	33.6	28,925	1.1	9.9
ルノー	12,403	5.4	-13.5	105,944	4.0	-15.5
セアト	6,874	3.0	-34.1	108,726	4.1	-5.1
シュコダ	13,981	6.1	-27.0	149,838	5.7	-17.3
スマート	2,213	1.0	-28.1	24,023	0.9	49.7
サンヨン	106	0.0	-7.8	1,546	0.1	-9.9
スバル	342	0.2	-3.1	4,671	0.2	-13.6
スズキ	4,016	1.8	82.5	27,366	1.0	22.1
テスラ	6,662	2.9	87.9	39,714	1.5	137.9
トヨタ	6,119	2.7	-27.9	71,890	2.7	-6.8
ボルボ	5,011	2.2	-11.9	43,616	1.7	-7.6
フォルクスワーゲン	38,671	17.0	-35.7	489,962	18.7	-6.8
その他	3,248	1.4	50.6	24,697	0.9	
合計	227,630	100.0	-26.9	2,622,132	100.0	-10.1
出所: 連邦陸運局						

<AI19808>

ドイツ国内生産、21年通期は12%減・輸出も10%減少

独自動車工業会（VDA）によると、2021年通期の国内生産は前年比12%減の310万4,600台、輸出も前年比10%減の237万8,400台と、前年を下回った。12月単月では、国内生産が前年同月比11%減の25万6,200台、輸出も同11%減の20万6,800台にとどまった。

国内受注は12月が前年同月比32%増と好調で、2021年通期でも前年を6%上回った。国外受注は、12月が前年同月比20%減と低迷しており、2021年通期では前年比2%増加だった。

ドイツ、生産・輸出台数：乗用車				
	2021年12月	前年同月比 伸び率(%)	2021年1～12月	前年同期比 伸び率(%)
輸出台数	206,800	-11	2,378,400	-10
生産台数	256,200	-11	3,104,600	-12
出所：ドイツ自動車工業会（VDA）				

<AI19809>

EU新車販売、11月は20.5%減・5カ連続で減少

欧州自動車工業会（ACEA）は12月17日、欧州連合（EU）（マルタを除く26カ国）の2021年11月の乗用車新車販売（新車登録）が71万3,346台となり、前年同月に比べ20.5%減少したと発表した。5カ月連続の減少であり、11月の新車登録では1993年以来の低水準となった。

主要国では、ドイツ（31.7%減）、イタリア（24.6%減）、スペイン（12.3%減）で2ケタの減少だった。フランス（3.2%減）は比較的小幅の減少にとどまっている。EU加盟国で前年同月を上回ったのは、ブルガリア（24.0%増）、アイルランド（22.9%増）、スロベニア（15.8%増）の3カ国のみだった。

1～11月の累計の登録台数も前年同期比0.04%減の890万4,900台となり、昨年の低水準の登録台数と比較しても、前年同期を下回った。主要国では、ドイツ（8.1%減）が減少したのみで、イタリア（8.6%増）、スペイン（3.8%増）、フランス（2.5%増）は前年同期を上回っている。

■EU 30カ国、11月は17.5%減少

EU26カ国にアイスランド、ノルウェー、スイスおよび英国を加えた欧州30カ国の11月の新車登録は、前年同月比17.5%減の86万4,119万台。1～11月の累計では、前年同期比0.8%増の1,082万4,670万台だった。

(8～9頁の表参照)

新車登録：国別動向

国	2021年	前年同月比 (%)	2021年	前年同期比 (%)
	11月		1～11月	
オーストリア	17,519	-12.6	222,155	-1.3
ベルギー	24,134	-17.1	362,746	-9.6
ブルガリア	1,915	24.0	22,757	10.1
クロアチア	2,522	-4.7	42,466	25.1
キプロス	727	-28.8	10,130	7.7
チェコ	16,174	-7.5	190,668	4.4
デンマーク	14,956	-17.7	167,561	-4.5
エストニア	1,441	-4.2	21,313	23.3
フィンランド	6,676	-9.5	91,953	4.2
フランス	121,994	-3.2	1,500,886	2.5
ドイツ	198,258	-31.7	2,394,502	-8.1
ギリシャ	7,168	-6.2	95,262	27.9
ハンガリー	9,495	-28.4	113,155	-1.9
アイルランド	1,122	22.9	104,549	19.2
イタリア	104,478	-24.6	1,371,166	8.6
ラトビア	853	-17.1	13,343	6.3
リトアニア	1,761	-59.1	29,588	-17.8
ルクセンブルク	3,177	-16.6	41,140	-1.7
オランダ	27,333	-17.5	287,265	-8.3
ポーランド	31,950	-23.3	410,484	8.9
ポルトガル	10,928	-7.6	134,029	2.2
ルーマニア	11,480	-13.4	109,350	-0.9
スロバキア	5,704	-17.6	70,190	1.4
スロベニア	4,126	15.8	51,445	0.2
スペイン	66,399	-12.3	773,396	3.8
スウェーデン	21,056	-20.8	273,401	6.2
EU合計⁽¹⁾	713,346	-20.5	8,904,900	-0.04
EU14カ国⁽²⁾	625,198	-20.8	7,820,011	-0.7
EU12カ国⁽³⁾	88,148	-18.5	1,084,889	4.8
アイスランド	968	73.8	11,518	34.1
ノルウェー	15,274	21.8	155,709	28.9
スイス	18,825	-17.6	213,958	3.2
EFTA	35,067	-2.4	381,185	13.2
英国	115,706	1.7	1,538,585	2.7
EU+EFTA+UK	864,119	-17.5	10,824,670	0.8
EU14+EFTA+UK	775,971	-17.3	9,739,781	0.3

(1) マルタのデータなし

(2) 2004年のEU拡大前の加盟国

(3) 2004年以降の加盟国

出所：各国自工会；ACEA

新車登録：メーカー別動向（EU）

	11月				1～11月			
	シェア(%) ⁽¹⁾		台数	変動率 21/20(%)	シェア(%) ⁽¹⁾		台数	変動率 21/20(%)
	2021年	2020年			2021年	2020年		
VW グループ	21.4	25.7	152,848	-33.7	25.3	25.7	2,251,970	-1.6
フォルクスワーゲン	9.2	12.0	65,990	-38.8	11.2	11.5	1,001,563	-2.4
シュコダ	4.8	5.3	34,124	-28.6	5.2	5.7	466,060	-7.6
アウディ	3.9	4.8	28,051	-34.9	4.7	4.7	416,877	-1.4
セアト(クブラを含む)	2.7	3.0	19,307	-27.2	3.5	3.2	314,571	+10.1
ポルシェ	0.7	0.5	5,051	+2.7	0.6	0.5	49,963	+4.1
その他 ⁽²⁾	0.0	0.0	325	+31.0	0.0	0.0	2,936	+7.8
ステランティス	21.3	22.1	151,973	-23.5	22.1	22.0	1,964,281	+0.4
プジョー	6.5	6.7	46,574	-22.8	6.7	6.8	594,715	-1.9
フィアット(アパルトを含む)	4.3	4.7	30,776	-26.8	4.7	4.7	417,897	+0.8
シトロエン	4.3	3.8	30,635	-9.5	4.3	4.2	379,994	+0.4
オペル/ボクソール	3.8	4.2	27,082	-28.4	4.0	3.9	358,817	+2.7
ジープ	1.1	1.4	8,205	-36.7	1.3	1.2	111,671	+8.7
ランチア/クライスラー	0.5	0.5	3,213	-23.9	0.5	0.4	41,508	+8.3
DS	0.4	0.4	3,163	-12.7	0.4	0.4	35,226	+0.3
アルファロメオ	0.3	0.4	2,073	-37.4	0.2	0.3	20,866	-25.4
その他 ⁽³⁾	0.0	0.0	252	-36.7	0.0	0.0	3,587	+11.4
ルノー・グループ	12.1	11.1	86,434	-12.9	10.4	11.5	922,970	-9.9
ルノー	7.0	7.2	50,315	-22.3	6.5	7.6	574,433	-15.5
ダチア	5.0	3.8	35,714	+4.2	3.9	3.8	345,368	+1.2
アルピーヌ	0.0	0.0	234	+95.0	0.0	0.0	1,752	+90.8
ラーダ	0.0	0.0	171	+56.9	0.0	0.0	1,417	-27.8
現代グループ	9.8	6.5	70,007	+20.9	8.6	7.1	763,937	+20.4
現代	5.2	3.2	37,340	+28.8	4.4	3.6	391,702	+21.3
起亜	4.6	3.2	32,667	+13.0	4.2	3.5	372,235	+19.4
BMWグループ	7.1	6.9	50,345	-18.6	6.8	6.5	605,878	+4.4
BMW	5.6	5.7	40,003	-21.9	5.5	5.3	494,063	+4.7
ミニ	1.4	1.2	10,342	-2.8	1.3	1.2	111,815	+2.8
トヨタ・グループ	6.4	5.8	45,725	-12.3	6.4	5.7	567,390	+12.7
トヨタ	6.1	5.5	43,541	-12.1	6.0	5.3	537,926	+13.1
レクサス	0.3	0.3	2,184	-15.6	0.3	0.3	29,464	+6.1
ダイムラー	6.5	7.2	46,324	-28.3	5.6	6.3	494,630	-11.6
メルセデス	6.0	6.7	42,628	-29.5	5.2	6.0	463,814	-13.9
スマート	0.5	0.5	3,696	-12.3	0.3	0.2	30,816	+49.1
フォード	3.5	5.0	25,070	-43.7	4.1	5.0	365,674	-17.3
ボルボ	2.3	2.3	16,484	-19.5	2.2	2.2	197,575	+1.1
日産	1.8	1.9	12,889	-23.9	1.8	2.1	158,379	-15.4
マツダ	1.2	1.3	8,242	-31.6	1.3	1.2	114,273	+8.1
ジャガー・ランドローバー	0.5	0.7	3,853	-35.9	0.7	0.7	64,763	+6.1
ランドローバー	0.4	0.5	2,914	-37.5	0.5	0.5	48,364	+7.8
ジャガー	0.1	0.1	939	-30.1	0.2	0.2	16,399	+1.5
三菱自	0.8	0.7	5,611	-5.3	0.7	0.9	57,957	-28.2
ホンダ	0.4	0.4	3,057	-17.8	0.4	0.5	35,422	-20.2

(1) ACEA推定値

(2) VWグループ：その他にはベントレー、ブガッティ、ランボルギーニが含まれる。

(3) ステランティス：その他にはダッジ、マセラティ、RAMが含まれる。

出所：ACEA加盟企業；ACEA

<AI19810>

英自動車生産、11月は28.7%減少

英自動車工業会（SMMT）は12月23日、同国の2021年11月の乗用車生産が7万5,756台となり、前年同月に比べ28.7%減少したと発表した。7月から5カ月連続の減少となる。長引く半導体不足に加え、ホンダの英国工場が7月末で閉鎖したことも大幅な減少の背景にある。1～11月の累計は、前年同期比6.2%減の79万7,261台だった。新型コロナウイルスの世界的な感染拡大（パンデミック）前の2019年の同期比では43万2,794台少なく、2015～2019年の過去5年間の平均（146万4,702台）との比較では66万7,441台も落ち込んでいる。

11月の生産のうち、電気自動車（BEV）、プラグインハイブリッド車（PHEV）、ハイブリッド車（HEV）は全体の32.7%を占めた。このうちBEVの生産は1万359台で、13.7%を占めている。1～11月の累計では、BEV、PHEV、HEVの割合は全体の25.5%だった。

また、11月の生産のうち、国内向けは前年同月比で18.8%減少し、輸出向けも30.4%減少した。輸出は全体の80%以上を占めている。また、輸出のうち、欧州連合（EU）向けは60.3%と大部分を占めている。

英国の国境では、EU離脱の移行期間が終了した後に導入されていた輸入通関申告の猶予措置が終了となり、2022年1月1日からEUからグレートブリテン島への輸入手続きにおいて完全な通関申告が導入される。SMMTによると、産業界は完全な通関申告について準備しているものの、英国の国境での通関手続きの導入に伴い、物流に遅延が発生する可能性があるとして指摘している。

■ 商用車生産は7.8%減少

SMMTによると、同国の2021年11月の商用車生産は、前年同月比7.8%減の7,940台だった。国内向けは4.5%増加したものの、輸出向けは16.4%減少している。

1～11月の累計は、年初の生産台数の増加が寄与し、前年同期比12.2%増の6万6,753台となっている。ただ、パンデミック前の2015～2019年の過去5年間の平均（8万25台）との比較では16.6%の減少だった。

■ エンジン生産、30.2%減少

SMMTによると、同国の11月のエンジン生産は、前年同月比30.2%減の13万2,555基だった。国内向け（22.4%減）、輸出向け（35.2%減）のいずれも大幅に減少している。

1～11月の累計は、前年同期比9.5%減の153万9,786基。2015～2019年の過去5年間の平均（241万6,313基）との比較では36.3%の減少だった。

英国、自動車生産：2021年						
	乗用車		商用車		エンジン	
	11月	1～11月	11月	1～11月	11月	1～11月
合計	75,756	797,261	7,940	66,753	132,555	1,539,786
前年同月比／ 前年同期比伸び率	-28.7%	-6.2%	-7.8%	12.2%	-30.2%	-9.5%
輸出	63,055	659,604	4,219	34,380	74,697	897,978
前年同月比／ 前年同期比伸び率	-30.4%	-5.0%	-16.4%	2.4%	-35.2%	-13.5%
全体に占める割合	83.2%	82.7%	53.1%	51.5%	56.4%	58.3%
国内向け	12,701	137,657	3,721	32,373	57,858	641,808
前年同月比／ 前年同期比伸び率	-18.8%	-11.2%	4.5%	25.0%	-22.4%	-3.2%
全体に占める割合	16.8%	17.3%	46.9%	48.5%	43.6%	41.7%

出所：英自動車工業会（SMMT）

<AI19811>

企業情報

■自動車メーカー■

ビンファスト、ドイツに欧州初の工場を計画

ベトナムの自動車メーカー、ビンファストは1月6日、同社にとって欧州初となる工場をドイツに建設する計画を明らかにした。ドイツ貿易・投資振興機関（GTAI）と協力し、候補地を探している。ドイツ工場では、電気自動車（乗用車、バス）を生産するもよう。工場の開設時期など詳細については明らかにしていない。同社は米国で2024年下半期に電気自動車工場を開設する計画がある。

ビンファストのLe Thi Thu Thuy最高経営責任者（CEO）はドイツに工場を建設する計画について、欧州はビンファストにとって重要な市場の一つになる、と説明する。また、「自動車を船舶で世界に輸出する時代は終わった（特に新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によりこの傾向は鮮明になった）。顧客を真に獲得するためには、市場の近くに工場を持つ必要がある」との見解を示している。

独日刊紙『フランクフルターアルゲマイネ』によると、ビンファストは、存続の危機が危ぶまれている独自自動車大手オペルのアイゼナハ工場の取得に関心を寄せているとの憶測もある。

<AI19812>

BAIC、19年からダイムラーの議決権を約10%保有

独自自動車大手のダイムラーは12月13日、中国の北京汽車集団（BAICグループ）が2019年からダイムラーの議決権の9.98%を保有していると明らかにした。ダイムラーには中国の自動車メーカー、浙江吉利控股集团（Geely）の李書福董事長も9.69%を出資しており、BAICグループと合わせると中国勢がダイムラーの資本の約20%を保有することになる。なお、ダイムラーは、BAICグループが今後さらにダイムラーの保有率を引き上げる計画はないと説明している。

BAICグループの保有率はこれまでは5%と見られていた。ダイムラーは、メルセデスベンツとトラック部門のダイムラー・トラックを分離する組織再編を機に、透明性を確保しようとしたと見られている。

ダイムラーとBAICグループは相互出資しており、ダイムラーはBAICグループの子会社で香港の取引市場で株式公開しているBAIC Motorに9.55%を出資するほか、上海の取引市場で株式公開しているBAIC BlueParkにも2.46%を出資している。

ダイムラーのオラ・ケレニウス社長は今回の発表に際し、「我々は長期的な視野を持ち、当社の戦略を支持するすべての株主を歓迎する。BAICと提携している間に、中国はメルセデスベンツにとって世界で最大の市場となり、エレクトロモビリティとデジタル化への転換を推進する重要な市場となった」と述べ、BAICとの提携が世界最大の乗用車市場である中国での事業発展に大きく寄与していることを強調した。

ダイムラーは現在、中国市場で電気自動車4モデル（「EQA」、「EQB」、「EQC」、「EQS」）を販売しており、うち「EQA」、「EQB」、「EQC」の3モデルを現地生産している。2022年には4番目となる「EQE」の現地生産も計画している。

<AI19813>

ダイムラーとBYD、合弁会社の出資比率変更へ

独自自動車大手のダイムラーは12月24日、中国のバッテリー・自動車メーカー、比亞迪汽車（BYD）と設立した合弁会社の出資比率を変更すると発表した。両社は2010年に合弁会社、深センBYDダイムラー・ニュー・テクノロジー（BDNT）を折半出資で設立した。今回、新しい合弁会社DENZAを立ち上げ、株式譲渡により、出資比率をダイムラーが10%、BYDが90%とする。また、両社は引き続き長期的な協力関係を構築していく方針を示している。当局の承認を得て、株式譲渡は2022年半ばに完了する見通し。

ダイムラーとBYDは2010年に、中国で同国市場向けの新エネルギー車（NEV）を開発・生産する目的で合弁会社BDNTを設立した。BDNTは、開発した車両を新ブランド「DENZA（騰勢）」のモデルとして販売している。

DENZAは、2022年も新モデルを中国市場に投入する計画で、今後のさらなる成長に意欲を示している。

<AI19814>

ステランティス、欧州の金融・リース事業強化に向け大手3行と交渉

欧州自動車大手のステランティスは12月17日、欧州の金融・リース事業の強化に向け、仏BNPパリバ、クレディ・アグリコル、西バンコ・サンタンデルの大手3行の消費者金融部門と交渉を開始したと発表した。既存の金融・リース事業を再編し、全ブランドの顧客やディーラー、販売店に一貫したサービスを提供するのが目的。

ステランティスはリース事業について、クレディ・アグリコル・コンシューマーファイナンス（CACF）と折半出資でマルチブランドのオペレーショナル・リース会社を設立し、そこにブジョーのリースサービス「F2ML」と、ステランティスのレンタカーサービス「Leasys」を統合する。その際、CACFはステランティス傘下のFCAバンクおよびLeasys Rentの株式の50%を取得する。

金融事業については、欧州各国でBNPパリバ・パーソナルファイナンス（BNPP PF）またはサンタンデル・コンシューマーファイナンス（SCF）との合弁事業を通じて再編する。BNPP PFはドイツ、オーストリア、英国、SCFはフランス、イタリア、スペイン、ベルギー、ポーランド、オランダの金融事業を担当する。ポルトガルではSCFが契約に基づいて事業を行う。

関連する契約は2022年1-3月期に署名される予定で、当局の承認を経て23年前半の取引完了を見込んでいる。

<AI19815>

競争のサンプルが欲しいが、入手にお悩みの際は

FBCの「欧州サンプル入手サービス」をご利用ください

■部品メーカー■

独コンチネンタル、高性能EV「ポールスター2」に新車装着タイヤ供給

独自動車部品大手のコンチネンタルは12月20日、スウェーデン乗用車大手ボルボ・カーズの高性能電動車（EV）ブランド、ポールスターのクロスオーバーEV「ポールスター2」に新車装着用タイヤを供給すると発表した。コンフォートタイヤの「プレミアムコンタクト6」と最高級スポーツタイヤの「スポーツコンタクト6」を納入する。

両タイヤともサイズは245/40R20、許容最高速度は240km/h。負荷能力の高さを示すエクストラロード（XL）規格に準拠している。タイヤの内側にポリウレタンフォームの層を設けており、防振性能を高めている。

プレミアムコンタクト6は転がり抵抗が低く、EVの航続距離を延ばす。新開発したコンパウンドの採用により、優れたウェットブレーキ性能と耐摩耗性を実現している。コンチネンタルによると、従来の製品と比べ、転がり抵抗は5%低下、航続距離が15%向上、騒音は10%減少している。

スポーツコンタクト6は高速走行でも高いグリップ性能とブレーキ性能を発揮する。独自のトレッドパターンにより、コーナリング時の操作精度が向上している。

コンチネンタルはまた、高性能冬タイヤの「ウィンターコンタクトTS 850 P」も同モデルに供給する。

<AI19816>

スペインのゲスタンプ、同国規格協会からゼロ・ウェイスト証明を取得

スペイン自動車部品大手のゲスタンプは12月20日、同国規格協会（AENOR）から自動車業界として初めて、ごみや無駄をゼロに近づける取り組みを証明する「ゼロ・ウェイスト」認定を取得したと発表した。同社が24カ国に持つ100以上の工場についてAENORの検証を受けた結果、63%にあたる67カ所で認証された。ゲスタンプはこれにより、事業活動全般において環境への取り組みを証明できるとしている。

67工場の内訳は、廃棄物の90%以上を再利用している「ゼロ・ウェイスト工場」が16カ所、同じく60%以上の「ゼロ・ウェイストの要件を満たしている工場」が51カ所となっている。同社はまた、国際標準化機構（ISO）が定める環境マネジメント規格「ISO 14001」の認証を取得したことも明らかにした。

AENORのゼロ・ウェイスト認定は、ごみがどう生まれるかに着目し、再利用やリサイクルがどれだけ行われているかを重視する。生産過程における原料としてごみを利用することが不可欠となるため、循環型経済の実現に貢献する。

<AI19817>

伊藤忠、英廃タイヤ回収・加工大手を買収

伊藤忠商事（東京都港区）は12月20日、英国の廃タイヤ回収・加工大手マーフィッツ・グループの全株式の取得について同月17日に基本合意したと発表した。株式取得は、伊藤忠商事の事業投資先である英タイヤ卸・小売事業会社EUROPEAN TYRE ENTERPRISE LIMITED（ETEL）を通して実施する。

ETELは、英国のタイヤ小売最大手クイック・フィット（Kwik Fit）とタイヤ卸最大手ステープルトンズ・タイヤ・サービスズ（Stapleton's Tyre Services）を展開している。

マーフィッツは、英国で年2,000万本（乗用車用タイヤ換算）の廃タイヤを回収・加工しており、英国全域にタイヤの物流網を持つ。加工した廃タイヤは、リサイクル製品として販売するほか、競技場や歩道、遊技場の表面、カーペットの下敷きやアスファルト代替といった様々な産業用途に使用されており、世界にも輸出されている。

マーフィッツは、粒状にした廃タイヤを熱分解し、CO2を排出せずにカーボンブラック（CB）や再生燃料などを生産する技術の開発・商業化に取り組んでいる。廃タイヤの熱分解により得た再生CBは、タイヤ製造に再び使用することができる。

伊藤忠商事はこのような取り組みにより、タイヤのサプライチェーン全体の持続可能性を高めていく。同社はこのほか、ブロックチェーンを活用した天然ゴムのトレーサビリティ、サステナビリティの実現を目指す取組「PROJECT TREE」の商用展開を昨年12月に英国で開始している。

<AI19818>

■企業名索引

今週号のニュースで取り上げられた主な企業を対象としています。

Index

企業名	掲載頁	
Alstom.....	16	ITOCHU Corporation..... 14
BAIC.....	11	Marelli20
BYD.....	12,16	Stellantis12
Continental.....	13	Valeo20
Gestamp.....	13	Vinfast11
Daimler.....	11,12	



FestBatt

全固体電池の研究開発に産学が連携して取り組むドイツのコンピテンスクラスター。様々な分野の研究者が材料や製造技術などの開発に学際的に取り組む。第1フェーズが2018年にスタートし、2021年11月には第2フェーズがスタートした。

ドイツ連邦教育研究省（BMBF）が資金支援しており、第2フェーズではBMBFが3年間で約2,300万ユーロを支援する。

全固体電池は、従来のリチウムイオン電池で使用されている液体電解質の代わりに固体電解質を使用する。これにより、全固体電池は従来のリチウムイオン電池に比べ、エネルギー容量が大きく、充電時間は短く、安全性は高まるという特徴を持つ。

同クラスターでは、将来のバッテリーに適する固体電解質の製造、最適化、加工、生産規模の拡大（アップスケール）などに取り組む計画で、第2フェーズではバッテリーシステムと生産技術の開発に重点を置く。

調整役は、ギーセン大学が務める。このほか、カールスルーエ工科大学（KIT）、ヘルムホルツ研究所、フラウンホーファー研究所、マックスプランク研究所などが参加している。

- ドイツ経済ニュース
- 東欧経済ニュース
- 欧州自動車産業ニュース
- 欧州経済ウォッチャー

FBC Newsletter

日々のニュースを
ギュッとまとめてお届けします

無料トライアル受付中！

欧州自動車短信

■ 仏鉄道車両・設備大手の**アルストム** は12月17日、深圳宝安国際空港のサテライトホールの開設と同時に、アルストムのイノビア自動無人運転車両（APM）システムが旅客輸送サービスを開始したと発表した。深圳宝安国際空港は利用者数が急速に伸びており、2019年末までに乗降客数が5,200万人を超えた。APMシステムは、深圳宝安国際空港の既存の第3ターミナル（T3）と新たに建設されたサテライトホールを結ぶ2.6キロメートルの路線を走行する。最高速度は時速80キロメートルで、サテライトホールとT3の間を約3分で移動することができる。アルストムはこれまでに、北京首都国際空港や成都空港、上海の地下鉄8号線などにAPMシステムを供給した実績を持つ。現在は、香港空港にイノビアAPMシステムを供給する計画が進められている。

■ 中国の自動車・バッテリー大手の**比亞迪汽車（BYD）** は12月20日、電気トラックの販売でハンガリー市場に参入すると発表した。現地ディーラーのEurotradeを通してすでに受注を開始しており、2022年から出荷を開始する。コンパクトなバン「ETP3」や輸送トラック「ETM6」などBYDの電気トラックの全ラインアップを販売する。Eurotradeは、BYDがハンガリーで最初に認定した電気トラックの現地ディーラーで、販売のほか、アフターセールスサービスも提供する。

<AI19819>



30年間、ドイツにて
日系大手企業・政府へサービスを提供。
600件以上の欧州の調査／戦略プロジェクトの実績
各種調査はFBCにお任せを！

一般・その他

欧州委、気候中立実現に向けた対策案発表・天然ガス長期契約禁止など柱

欧州委員会は12月15日、欧州連合（EU）域内の温室効果ガス排出量を2050年までに実質ゼロとする目標の実現に向けた気候変動とエネルギー関連の対策案を発表した。化石燃料の利用を減らしてクリーンエネルギーを拡大するための具体策として、2049年までに天然ガスの長期供給契約を原則として禁止する方針を打ち出した。このほか水素市場の整備に向けたルールや、建造物の脱炭素化に関するルールなどが盛り込まれている。早期導入に向け、欧州議会と閣僚理事会で今後議論する。

今回の政策パッケージは、欧州委が「欧州グリーンディール」の推進に向けて7月に発表した、ガソリン車の新車販売を35年までに禁止することなどを柱とする政策案に続く第2弾。温室効果ガスを30年までに1990年比で55%削減するとの中間目標の達成に主眼を置いた内容となっている。

欧州委の提案で最大の柱は、域内ガス市場の脱炭素化に向けた政策案。天然ガスは石炭や石油と比べると二酸化炭素（CO2）排出量が少ないものの、EUではエネルギー消費の約4分の1を天然ガスが占めており、50年の気候中立の実現に向けて、再生可能エネルギーから生産される水素などへの移行が重要な課題となっている。欧州委は天然ガスの利用を段階的に廃止するための具体策として、49年以降に続く長期供給契約の締結を原則として禁止することを提案した。

欧州委は天然ガスに代わるエネルギー源として水素を特に重視している。今回の政策パッケージには、水素市場の確立に向けた供給ネットワークの運営や資金調達、天然ガスとの混合、国境を越える供給に関するルールなどを盛り込んだ。

さらにエネルギー価格高騰への対応策として、緊急時に備えて加盟国がガスを共同で備蓄したり、調達できる仕組みを整えることも提案した。

一方、建造物の脱炭素化に向け、欧州委は建物のエネルギー性能指令の改正案を発表した。公共施設や商業ビルは27年、住宅は30年までに新築建物の温室効果ガス排出量を実質ゼロにすることを義務づける。また、現在は国ごとに異なるエネルギー性能証明の制度や運用を見直し、EU全体で建物のエネルギー効率を改善する。具体的には25年までにエネルギー性能証明の土台となる評価基準をA（最高評価）からG（最低評価）の7段階に統一し、加盟国に対して公共施設や商業ビルは27年、住宅は30年までに全ての建物でF評価以上の取得を義務づける。

■ EU首脳会議、エネルギー政策で合意できず

EUは16日の首脳会議で、CO2排出権価格の高騰への対応や、グリーン投資規制などについて協議したが、加盟国の意見が分かれて合意できなかった。

排出権取引市場に関しては、ポーランドやスペインなどが投機的な取引を規制して排出権価格を安定させるべきだと主張したのに対し、ドイツなどがこれに反対。天然ガスや原子力を「環境に配慮した投資」とみなすかどうかについても議論は平行線をたどった。一部の加盟国は欧州委に対し、EUタクソノミー（気候変動など環境問題の解決に貢献する持続可能な経済活動を6つの目的に分類した、EU独自の基準）における原子力の扱いについて、12月中に基本ルールをまとめるよう求めている。

<AI19820>

EU域内の旅行制限、加盟国の足並みに乱れ

欧州連合（EU）加盟国は12月16日に開いた首脳会議で、域内で新型コロナウイルスの新たな変異株「オミクロン株」の感染が拡大している問題について協議し、すべての人がワクチンを打ち、追加接種（ブースター接種）も受けることが極めて重要という点で一致した。一方、EU域内間の人の移動をどのように制限するかについては足並みがそろわなかった。

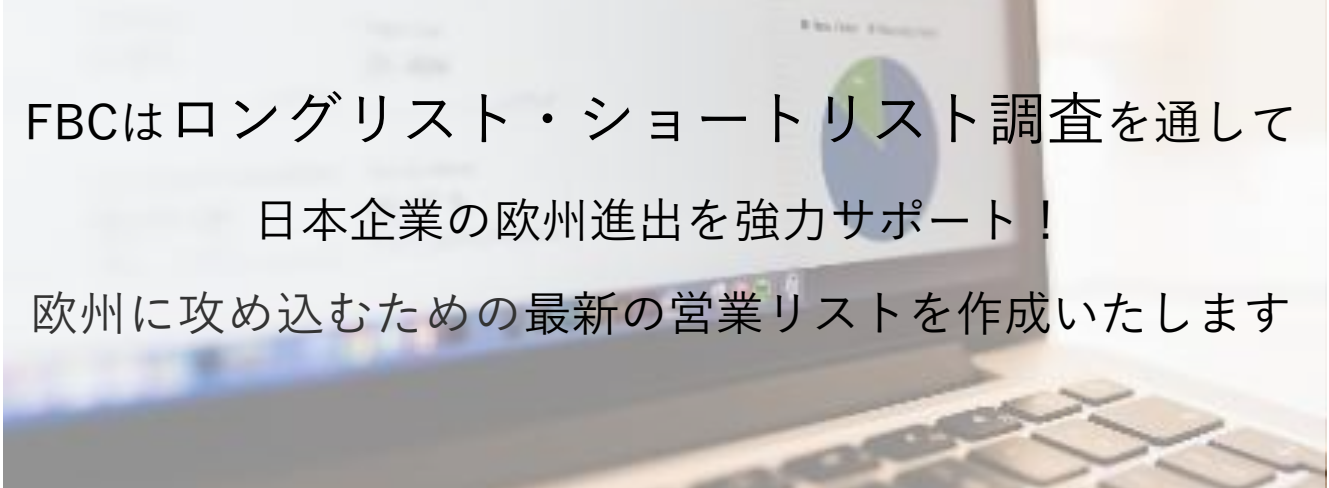
EUでは7月、各国が「EUデジタルCOVID証明書」と呼ばれる共通証明書をワクチン接種者やPCR検査で陰性の人、コロナに感染して回復した人に発行し、証明書を持つ人が入国時のPCR検査、入国後の一定期間の隔離なしに域内を自由に移動できるようにする制度の運用が正式に開始された。

しかし、オミクロン株の感染拡大を受けて、ポルトガルとアイルランドが12月初め、ワクチン接種を終えた人であっても入国時にPCR検査などでの陰性証明を提示することを義務付けた。14日にはイタリア、15日にはギリシャが同様の措置を発表した。共通証明書を導入した意味がなくなりつつある。

こうした動きについて、首脳会議ではルクセンブルクやラトビアなどが域内の自由な移動の重要性を強調し、異論を唱えた。最終的に意見を集約することはできず、旅行規制について「科学的根拠に基づいた協調」が必要で、「いかなる制限措置も客観的な基準を根拠とし、加盟国間の人の自由を不均衡な形で阻害するべきではない」という議長総括を採択するにとどまった。

欧州委は11月、ワクチン接種証明書の有効期間を9カ月間に限定することを提案した。期限を設けることで、追加接種を促す狙いがある。これに関しては合意に向かっているが、今回の首脳会議では結論が出ず、21日に加盟国が再協議することになった。

<AI19821>



FBCはロングリスト・ショートリスト調査を通して
日本企業の欧州進出を強力サポート！
欧州に攻め込むための最新の営業リストを作成いたします

EUの追加接種、J&J製ワクチンも使用可能に

欧州連合（EU）の欧州医薬品庁（EMA）は12月15日、米ジョンソン・エンド・ジョンソン（J&J）製の新型コロナウイルスワクチンについて、追加接種（ブースター接種）に使用することを勧告した。J&Jのワクチンは1回の接種で済むタイプ。EMAは最初の接種から2カ月以上が経った18歳以上の人を対象とする追加接種を推奨している。

同年齢層を対象とする追加接種への使用が承認されるのは、米ファイザー・独ビオンテック連合と米モデルナのワクチンに次ぐ3件目。EMAはファイザー、モデルナのワクチンを2回接種した人が追加接種でJ&J製ワクチンを使う「交差接種」も可能との見解を示した。

欧州では新型コロナ感染拡大に歯止めがかかっておらず、EU保健当局の欧州疾病予防管理センター（ECDC）は11月、域内各国は全成人を対象に新型コロナウイルスワクチンの追加接種を行うべきとする声明を発表した。また、ECDCとEMAは7日、異なる種類の新型コロナワクチンを接種する「交差接種」を推奨する勧告を出した。

<AI19822>

ファイザーのコロナ飲み薬、EMAが緊急使用認める判断

欧州医薬品庁（EMA）は12月16日、米製薬大手ファイザーが開発した新型コロナウイルスの経口治療薬「パクスロビド」の緊急使用を認めると発表した。承認審査は終えていないが、欧州連合（EU）域内で感染の再拡大が続いていることから、重症化リスクが高い成人への投与を認める判断を下した。実際に使用を認めるかどうかはEU加盟国がそれぞれ判断する。

パクスロビドは、ファイザーの新たな抗ウイルス薬と既存の抗HIV薬「リトナビル」を配合したもの。EMAによると、高リスク患者が重症化するのを防ぐため、発症から5日以内の酸素吸入が必要になる前の段階で投与する必要がある。肝臓や腎臓の機能が著しく低下している患者には使用できず、妊婦にも推奨しない。

EMAがまとめた試験データの間解分析結果によると、症状が出始めてから5日以内にパクスロビドを投与した607人のうち、入院した患者は1%弱の6人にとどまり、死亡した人はゼロだった。これに対し、プラセボ（偽薬）を投与したグループでは612人のうち41人が入院し、10人が死亡した。

新型コロナの経口薬について、EMAは11月、米メルクが米リッジバック・バイオセラピューティクスと共同開発した「モルヌピラビル」の緊急使用を認めている。

<AI19823>



テクノロジー・トレンド

技術大国ドイツを中心に
注目の技術情報を集めています。

伊マレリの照明部門、中国・長安汽車と共同でイノベーションセンター開設

自動車部品大手の伊マレリは12月20日、中国湖北省孝感市にある自動車用照明システム子会社「マレリ・オートモーティブライティング孝感」が、自動車大手の長安汽車（重慶）と共同でイノベーションセンターを開設したと発表した。長安汽車の重慶研究開発（R&D）センター内に設置し、次世代の自動車用照明やセンシング技術の開発に取り組む。

孝感の工場は2014年、中国の軍需メーカー、中国南方工業集团公司の子会社である湖北華中光電科技との合併事業として設立した。長安汽車を含む近隣地域の自動車メーカーにヘッドライトやテールランプを供給している。

マレリの自動車照明部門を統括するシルベイン・デュボワ氏は、「当社はすでに未来の車で想定される全周型照明や高度なセンシング技術の開発に取り組んでいる。長安汽車との協力により、さらに具体化することができる」とコメント。長安汽車の魏李副社長は「自動車業界の変革に対応するため、当社は戦略目標の『ニューカー・ニューエコロジー』の達成に取り組んでいる。イノベーションセンターが自動車用照明分野で成果を上げることが期待している」と述べた。

<AI19824>

仏ヴァレオ、CES2022で近距離用ライダーなど5つの新技術を公開

仏自動車部品大手のヴァレオは12月21日、米ラスベガスで1月5日から8日まで開催される家電見本市「コンシューマー・エレクトロニクス・ショー（CES 2022）」で、次世代のモビリティに向けた5つのイノベーションを公開すると発表した。同社はそれらについて、交通のあり方をこれまで以上にグリーンで安全、自律的かつ接続されたものへと変えていく技術や取り組みになるとしている。

5つの中ではまず、CES 2022で初公開される運転支援システムの新技術「ヴァレオNFL（ニアフィールド・ライダー）」が注目される。これは至近距離用のライダー（LiDAR）センサー技術で、車両周囲360°を検知できるため死角が無くなり、安全性が大幅に向上する。また、第3世代となる遠距離ライダー（LiDAR）センサー「SCALA 3」は肉眼やカメラ、レーダーでは認識できない200メートル先の物体をレーザー光で検出する。

この他には、走行中の車の窓ガラスにドローンで撮影したような3Dの360°映像を表示する「VoyageXRパノラマ」や、ドライバーの状態監視、シートベルト着用検知、幼児置き去り検知の各システムで構成する車室内モニタリングシステム「セーフインサイト」、同社の電子制御アシストシステムを搭載した「48ボルトの電動自転車」を公開する。

ヴァレオはCES2022においてこれ以外に、同社と独シーメンスの合併会社ヴァレオ・シーメンス・イーオートモーティブのパワートレインを搭載した独メルセデスの電気自動車（EV）セダン「EQS」を展示する。同モデルは後車軸に出力300キロワット（kW）のモーターを、前車軸には同170kWのモーターを装備している。また、新型コロナウイルスの感染を2分以内に検出する非接触式のデバイスも出展する予定。

<AI19825>

目で見える欧州自動車産業ニュース

欧州商用車販売: 2021年11月



欧州商用車販売、11月は14.7%減少

欧州自動車工業会（ACEA）は12月23日、欧州連合（EU）（マルタを除く26カ国）における2021年11月の商用車新車登録が14万2,480台となり、前年同月に比べ14.7%減少したと発表した。減少は5カ月連続。全体の80%以上を占めるバン（小型商用車）が16.6%減と2ケタの落込みだった。主要国では、スペイン（30.4%減）、イタリア（15.0%減）、ドイツ（22.1%減）、フランス（12.2%減）のいずれも2ケタの減少だった。

1～11月の累計は172万3,817台と、前年同期比を11.5%上回っている。前年の登録台数が低水準だったことが背景にある。

11月のカテゴリー別の新車登録は、3.5トン以下の小型商用車が前年同月比16.6%減と2ケタの減少だった。世界的な半導体不足が続いていることで自動車生産が落ち込んでおり、新車の供給が滞っている。主要4カ国のいずれも2ケタの減少だった。

3.5トン超の中・大型トラックは、前年同月比6.0%減の2万3,678台。16トン以上の大型トラックは、前年同月比3.5%減の1万9,888台だった。両カテゴリーでは、中東欧（EU12カ国）では前年同月を上回っているものの、西欧（EU14カ国）の新車登録が低迷している。

バスは、前年同月比1.6%増の2,683台と、前年同月を上回った。主要国では、フランス（6.5%減）が減少だったものの、イタリア（14.4%増）、スペイン（7.8%増）、ドイツ（5.1%増）は前年同月を上回った。

(22～26頁の表参照)

欧州商用車新車登録、総計

国	11月		前年同月比 伸び率(%)	1～11月		前年同期比 伸び率(%)
	2021 年	2020年		2021 年	2020年	
オーストリア	3,296	3,733	-11.7	63,065	39,714	58.8
ベルギー	5,520	6,257	-11.8	75,349	72,907	3.3
ブルガリア	820	765	7.2	9,250	6,679	38.5
クロアチア	519	841	-38.3	8,731	7,304	19.5
キプロス	193	161	19.9	1,926	1,786	7.8
チェコ	2,263	2,459	-8.0	25,780	22,880	12.7
デンマーク	2,798	3,219	-13.1	33,259	31,204	6.6
エストニア	382	360	6.1	4,876	3,801	28.3
フィンランド	1,193	1,374	-13.2	15,564	14,876	4.6
フランス	35,870	40,842	-12.2	439,756	402,069	9.4
ドイツ	28,499	36,570	-22.1	322,051	318,062	1.3
ギリシャ	917	799	14.8	10,644	7,081	50.3
ハンガリー	2,140	2,751	-22.2	25,769	23,045	11.8
アイルランド	957	910	5.2	31,089	23,468	32.5
イタリア	17,327	20,373	-15.0	191,306	162,714	17.6
ラトビア	331	306	8.2	3,925	2,688	46.0
リトアニア	997	781	27.7	10,636	6,815	56.1
ルクセンブルク	413	428	-3.5	5,341	5,174	3.2
オランダ	6,591	6,517	1.1	75,678	67,195	12.6
ポーランド	8,915	8,846	0.8	96,690	71,431	35.4
ポルトガル	3,007	3,143	-4.3	29,915	27,537	8.6
ルーマニア	1,754	1,609	9.0	20,635	16,370	26.1
スロバキア	1,009	951	6.1	10,295	7,879	30.7
スロベニア	1,112	852	30.5	10,875	8,634	26.0
スペイン	12,755	18,323	-30.4	162,059	161,150	0.6
スウェーデン	2,902	3,831	-24.2	39,353	33,250	18.4
欧州合計	142,480	167,001	-14.7	1,723,817	1,545,713	11.5
EU14カ国	122,045	146,319	-16.6	1,494,429	1,366,401	9.4
EU12カ国	20,435	20,682	-1.2	229,388	179,312	27.9
アイスランド	141	87	62.1	1,365	1,096	24.5
ノルウェー	2,735	3,256	-16.0	37,439	35,402	5.8
スイス	2,781	3,102	-10.3	30,750	29,074	5.8
EFTA	5,657	6,445	-12.2	69,554	65,572	6.1
英国	35,718	33,729	5.9	368,706	305,719	20.6
EU+EFTA+UK	183,855	207,175	-11.3	2,162,077	1,917,004	12.8
EU14+EFTA+UK	163,420	186,493	-12.4	1,932,689	1,737,692	11.2

出所：欧州自動車工業会

**欧州商用車新車登録、小型商用車
(3.5トン以下、小型バスを含む)**

国	11月		前年同月比 伸び率(%)	1～11月		前年同期比 伸び率 (%)
	2021 年	2020年		2021 年	2020年	
オーストリア	2,774	3,173	-12.6	56,084	33,659	66.6
ベルギー	4,811	5,558	-13.4	66,869	65,282	2.4
ブルガリア	521	522	-0.2	6,230	4,532	37.5
クロアチア	417	760	-45.1	7,427	6,392	16.2
キプロス	187	147	27.2	1,831	1,449	26.4
チェコ	1,485	1,592	-6.7	17,274	15,268	13.1
デンマーク	2,341	2,878	-18.7	28,660	27,459	4.4
エストニア	307	289	6.2	3,888	3,098	25.5
フィンランド	908	1,072	-15.3	11,944	11,502	3.8
フランス	31,717	36,067	-12.1	392,754	357,989	9.7
ドイツ	21,590	28,687	-24.7	244,607	243,721	0.4
ギリシャ	848	755	12.3	9,763	6,264	55.9
ハンガリー	1,670	2,279	-26.7	20,769	19,455	6.8
アイルランド	768	829	-7.4	28,428	21,431	32.6
イタリア	15,021	17,926	-16.2	165,692	141,501	17.1
ラトビア	241	205	17.6	2,390	1,983	20.5
リトアニア	260	197	32.0	3,174	2,641	20.2
ルクセンブルク	330	352	-6.3	4,210	4,064	3.6
オランダ	5,608	5,711	-1.8	64,250	56,831	13.1
ポーランド	5,996	5,923	1.2	66,468	51,724	28.5
ポルトガル	2,637	2,801	-5.9	25,509	23,905	6.7
ルーマニア	1,236	1,240	-0.3	14,676	11,936	23.0
スロバキア	644	713	-9.7	7,296	5,824	25.3
スロベニア	901	726	24.1	8,984	7,319	22.7
スペイン	10,481	15,634	-33.0	141,059	141,561	-0.4
スウェーデン	2,420	3,131	-22.7	33,449	27,023	23.8
欧州合計	116,119	139,167	-16.6	1,433,685	1,293,813	10.8
EU14カ国	102,254	124,574	-17.9	1,273,278	1,162,192	9.6
EU12カ国	13,865	14,593	-5.0	160,407	131,621	21.9
アイスランド	113	66	71.2	1,082	895	20.9
ノルウェー	2,273	2,748	-17.3	30,677	28,517	7.6
スイス	2,393	2,696	-11.2	26,849	25,254	6.3
EFTA	4,779	5,510	-13.3	58,608	54,666	7.2
英国	31,320	28,541	9.7	325,976	265,374	22.8
EU+EFTA+UK	152,218	173,218	-12.1	1,818,269	1,613,853	12.7
EU14+EFTA+UK	138,353	158,625	-12.8	1,657,862	1,482,232	11.8

出所：欧州自動車工業会

欧州商用車新車登録、中・大型トラック (3.5トン超、バスを除く)

国	11月		前年同月比 伸び率(%)	1～11月		前年同期比 伸び率(%)
	2021 年	2020年		2021 年	2020年	
オーストリア	428	441	-2.9	6,196	5,291	17.1
ベルギー	674	669	0.7	7,569	6,894	9.8
ブルガリア	277	226	22.6	2,847	1,973	44.3
クロアチア	102	81	25.9	1,186	809	46.6
キプロス	6	3	100.0	77	93	-17.2
チェコ	741	762	-2.8	7,638	6,458	18.3
デンマーク	350	334	4.8	4,058	3,486	16.4
エストニア	53	57	-7.0	753	481	56.5
フィンランド	275	294	-6.5	3,265	3,114	4.8
フランス	3,661	4,249	-13.8	40,958	38,617	6.1
ドイツ	6,151	7,162	-14.1	72,094	68,769	4.8
ギリシャ	36	25	44.0	496	536	-7.5
ハンガリー	437	430	1.6	4,106	3,010	36.4
アイルランド	122	77	58.4	2,244	1,914	17.2
イタリア	1,972	2,155	-8.5	22,489	18,343	22.6
ラトビア	89	90	-1.1	1,328	641	107.2
リトアニア	727	549	32.4	7,333	3,912	87.4
ルクセンブルク	77	64	20.3	974	911	6.9
オランダ	977	794	23.0	11,105	9,977	11.3
ポーランド	2,831	2,755	2.8	29,007	18,364	58.0
ポルトガル	312	322	-3.1	3,934	3,249	21.1
ルーマニア	458	294	55.8	5,305	3,685	44.0
スロバキア	260	234	11.1	2,661	1,816	46.5
スロベニア	184	117	57.3	1,798	1,256	43.2
スペイン	2,038	2,470	-17.5	19,296	17,771	8.6
スウェーデン	440	540	-18.5	5,314	5,005	6.2
欧州合計	23,678	25,194	-6.0	264,031	226,375	16.6
EU14カ国	17,513	19,596	-10.6	199,992	183,877	8.8
EU12カ国	6,165	5,598	10.1	64,039	42,498	50.7
アイスランド	23	19	21.1	254	186	36.6
ノルウェー	432	438	-1.4	5,708	5,672	0.6
スイス	285	292	-2.4	3,336	3,314	0.7
EFTA	740	749	-1.2	9,298	9,172	1.4
英国	4,081	4,813	-15.2	39,024	36,000	8.4
EU+EFTA+UK	28,499	30,756	-7.3	312,353	271,547	15.0
EU14+EFTA+UK	22,334	25,158	-11.2	248,314	229,049	8.4

出所: 欧州自動車工業会

欧州商用車新車登録、大型トラック (16トン以上、バスを除く)

国	11月		前年同月比 伸び率(%)	1～11月		前年同期比 伸び率(%)
	2021 年	2020年		2021 年	2020年	
オーストリア	405	423	-4.3	6,019	5,102	18.0
ベルギー	582	555	4.9	6,315	5,627	12.2
ブルガリア	249	223	11.7	2,727	1,902	43.4
クロアチア	77	69	11.6	939	633	48.3
キプロス	1	1	0.0	40	37	8.1
チェコ	662	635	4.3	6,555	5,191	26.3
デンマーク	303	281	7.8	3,648	3,101	17.6
エストニア	49	50	-2.0	707	435	62.5
フィンランド	205	195	5.1	2,230	2,111	5.6
フランス	3,189	3,666	-13.0	35,200	33,232	5.9
ドイツ	4,304	4,865	-11.5	50,865	46,341	9.8
ギリシャ	27	18	50.0	321	333	-3.6
ハンガリー	420	396	6.1	3,760	2,723	38.1
アイルランド	101	49	106.1	1,860	1,571	18.4
イタリア	1,644	1,821	-9.7	18,721	14,914	25.5
ラトビア	85	85	0.0	1,242	588	111.2
リトアニア	723	546	32.4	7,247	3,835	89.0
ルクセンブルク	72	51	41.2	840	720	16.7
オランダ	873	683	27.8	9,788	8,660	13.0
ポーランド	2,615	2,451	6.7	26,765	16,287	64.3
ポルトガル	275	262	5.0	3,416	2,763	23.6
ルーマニア	442	286	54.5	4,947	3,463	42.9
スロバキア	248	213	16.4	2,398	1,593	50.5
スロベニア	173	110	57.3	1,663	1,141	45.7
スペイン	1,774	2,186	-18.8	16,620	14,700	13.1
スウェーデン	390	486	-19.8	4,762	4,528	5.2
欧州合計	19,888	20,606	-3.5	219,595	181,531	21.0
EU14カ国	14,144	15,541	-9.0	160,605	143,703	11.8
EU12カ国	5,744	5,065	13.4	58,990	37,828	55.9
アイスランド	9	13	-30.8	128	91	40.7
ノルウェー	353	338	4.4	4,002	3,834	4.4
スイス	234	237	-1.3	2,817	2,679	5.2
EFTA	596	588	1.4	6,947	6,604	5.2
英国	3,194	3,520	-9.3	28,546	25,403	12.4
EU+EFTA+UK	23,678	24,714	-4.2	255,088	213,538	19.5
EU14+EFTA+UK	17,934	19,649	-8.7	196,098	175,710	11.6

出所: 欧州自動車工業会

欧州商用車新車登録、バス (3.5トン超)

国	11月		前年同月比 伸び率(%)	1～11月		前年同期比 伸び率(%)
	2021 年	2020年		2021 年	2020年	
オーストリア	94	119	-21.0	785	764	2.7
ベルギー	35	30	16.7	911	731	24.6
ブルガリア	22	17	29.4	173	174	-0.6
クロアチア	0	0		118	103	14.6
キプロス	0	11	-100.0	18	244	-92.6
チェコ	37	105	-64.8	868	1,154	-24.8
デンマーク	107	7	1428.6	541	259	108.9
エストニア	22	14	57.1	235	222	5.9
フィンランド	10	8	25.0	355	260	36.5
フランス	492	526	-6.5	6,044	5,463	10.6
ドイツ	758	721	5.1	5,350	5,572	-4.0
ギリシャ	33	19	73.7	385	281	37.0
ハンガリー	33	42	-21.4	894	580	54.1
アイルランド	67	4	1575.0	417	123	239.0
イタリア	334	292	14.4	3,125	2,870	8.9
ラトビア	1	11	-90.9	207	64	223.4
リトアニア	10	35	-71.4	129	262	-50.8
ルクセンブルク	6	12	-50.0	157	199	-21.1
オランダ	6	12	-50.0	323	387	-16.5
ポーランド	88	168	-47.6	1,215	1,343	-9.5
ポルトガル	58	20	190.0	472	383	23.2
ルーマニア	60	75	-20.0	654	749	-12.7
スロバキア	105	4	2525.0	338	239	41.4
スロベニア	27	9	200.0	93	59	57.6
スペイン	236	219	7.8	1,704	1,818	-6.3
スウェーデン	42	160	-73.8	590	1,222	-51.7
欧州合計	2,683	2,640	1.6	26,101	25,525	2.3
EU14カ国	2,278	2,149	6.0	21,159	20,332	4.1
EU12カ国	405	491	-17.5	4,942	5,193	-4.8
アイスランド	5	2	150.0	29	15	93.3
ノルウェー	30	70	-57.1	1,054	1,213	-13.1
スイス	103	114	-9.6	565	506	11.7
EFTA	138	186	-25.8	1,648	1,734	-5.0
英国	317	375	-15.5	3,706	4,345	-14.7
EU+EFTA+UK	3,138	3,201	-2.0	31,455	31,604	-0.5
EU14+EFTA+UK	2,733	2,710	0.8	26,513	26,411	0.4

出所：欧州自動車工業会

<AI19826>